

# SDGs スタートアップセミナー2025 春実施報告

2025 年 4 月 12 日

PMI 日本支部 理事

SDGs スタートアップ研究分科会代表

稲葉 涼太

去る 3 月 29 日(土)、SDGs スタートアップ研究分科会主催で「SDGs スタートアップセミナー ～SDGs プロジェクト推進の実践と課題解決型学習を通じたサステナブル人材の育成～」を開催しましたのでご報告いたします。

※イベントページ

<https://pmi-japan.eventos.tokyo/web/portal/426/event/12991>

## 1.SDGs スタートアップ研究分科会の概要

PMI 日本支部は、2019 年 10 月から内閣府「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」において「SDGs スタートアップ研究分科会」を設け、SDGs をテーマとするプロジェクトを立ち上げ・推進する方法の開発・普及を図るために活動しています。

具体的には、SDGs プロジェクトのマネジメント手法を学ぶ「ベーシックコース」と、実際に事業として行っている SDGs プロジェクトを支援する「アドバンスコース」を二本立てで設け、それぞれに内閣府「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」の全会員団体に門戸を広げて、活動しています。

2024 年度はベーシックコースが 3 回（10 月、12 月、2 月）のワークショップ開催、アドバンスコースは参加団体毎の個別活動に加え、4 回（7 月、9 月、11 月、1 月）の参加団体で対話と交流をする情報交換会開催しました。

今回、これらの分科会活動を広く知っていただき、社会課題解決にお役立ていただきたくため、「SDGs スタートアップセミナー ～サステナブルな取り組みを実践する上でのヒント～」を開催する運びとなりました。

## 2.「SDGs スタートアップセミナー ～SDGs プロジェクト推進の実践と課題解決型学習を通じたサステナブル人材の育成～」概要

- **開催日時**：2025 年 3 月 29 日（土）9 時 30 分～12 時 00 分
- **会場**：オンライン(eventos 配信)
- **主催**：一般社団法人 PMI 日本支部
- **後援**：地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム
- **開催趣旨**：本セミナーでは、PMI 日本支部が提唱する SDGs 事業の立ち上げや推進に有効な

「SDGs スタートアップ方法論」の概要と SDGs スタートアップ方法論を実践していく上でのヒントや気づき事項の観点を中心に学んでいただく内容となっています。

今回は SDGs スタートアップ研究分科会で整理してきた「SDGs スタートアップ方法論」をご紹介することに加え、課題解決型学習を通して、社会課題を理解し解決策を検討するといった、サステナブル人材の育成の取り組みについて紹介を予定しました。

### <アジェンダ>

#### 1. イントロダクション PMI 日本支部について

講演者：PMI 日本支部 副会長

株式会社パーソル総合研究所 組織力強化コンサルティング部シニアコンサルタント  
中村 亜子

#### 2. 講演 I 始まる前にブームで終わらせない SDGs スタートアップ

～SDGs スタートアップ方法論の軌跡～

講演者：PMI 日本支部 理事/SDGs スタートアップ研究分科会 代表

IIBA 日本支部 理事

TIS 株式会社 エキスパート

稲葉 涼太

#### 3. 講演 II 「地域創生を牽引する SDGs スタートアップ方法論とデジタル学習歴の新たな可能性」

講演者：慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科特任教授

大正大学招聘教授

PMI 日本支部理事・教育国際化委員会委員長

#### 4. クロージング

総合司会：PMI 日本支部 SDGs スタートアップ研究分科会

大前 良太

### <当日の概況>

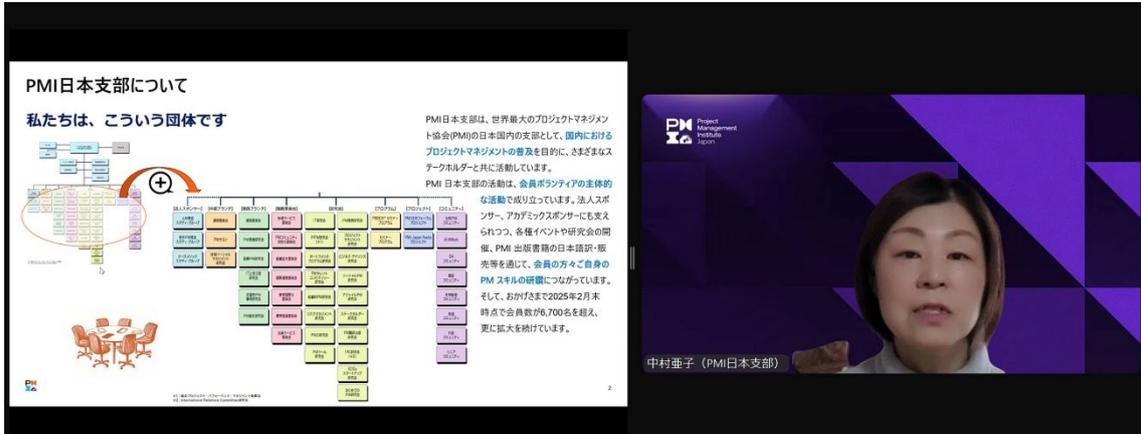
当日は、PMI 日本支部のセミナー配信システム「eventos」を通して、セミナー配信を行いました。

本イベントは 89 名の方にお申込みいただきました。

SDGs 事業立ち上げ推進に関する PMI 日本支部の取り組みへの関心の高さを感じます。

冒頭、開会挨拶として PMI 日本支部副会長の 中村 亜子から PMI 日本支部の活動説明と社会的意義の案内を行いました

図 1 開会挨拶 中村 配信画像



続いて講演に移り、まず講演 I では PMI 日本支部理事の稲葉 涼太より「始まる前にブームで終わらせない SDGs スタートアップ～SDGs スタートアップ方法論の軌跡～」と題し、ESG と CSV を実現するために活動を立ち上げ推進させることを目的に、私たちが内閣府「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」に分科会を立ち上げ、SDGs スタートアップ方法論を開発し、普及し、実際の法人の支援をしてきた活動についてお話ししました。

また 2024 年度より私たちの SDGs スタートアップ方法論習得の研修・ワークショップを受講し所定の出席回数及びレポートを提出しレポート評価が一定基準を超えた方には PMI 日本支部より大学レベル相当の学習歴デジタル証明バッジを付与しています。



## SDGsスタートアップセミナー2025春

始まる前にブームで終わらせないSDGsスタートアップ  
～SDGsスタートアップ方法論の軌跡～

- PMI日本支部 理事/SDGsスタートアップ研究分科会 代表
- TIS株式会社 エキスパート  
稲葉涼太

2025年3月29日



図 2 講演 I 稲葉 配信画像

講演Ⅱでは井上氏から「地域創生を牽引する SDGs スタートアップ方法論とデジタル学習歴の新たな可能性」と題して講演しました。

大正大学では地域課題解決とグローバル課題解決のため持続可能な開発とイノベーションの創出を目指した「情報科学部」（グリーンデジタル情報学科・デジタル文化財情報学科）を新設し、情報科学部のPBLとしてSDGs スタートアップ方法論を取り入れていただきます。

井上氏からは地方創生をけん引する人材育成と、生涯学習時代のマイクロレディンシャル・デジタル学習歴について講演いただきました。

様々な教育機関で学んだ「学習歴」の主体は自分自身であり、それは「人的資本の主体は自分自身」という人的資本経営の話とも繋がり企業人にも大いに参考になりました。

体系的・組織的な アクティブ・ラーニング

作成：2024-11-13  
改訂：2025-1-5  
井上雅裕

学習・教育到達目標を達成するため、知識を高める 講義科目と問題発見・解決能力を醸成するアクティブ・ラーニング が連携する。知識と経験を積みより深い学びにつなげる。

学びを深める、PDCAサイクル

情報科目 PBL II (課題解決プロジェクト) は1-2年次の講義科目で得る知識を活用できるようにする。課題は地域連携から設定する。

専門科目 PBL III (価値創造プロジェクト) は地域連携の実課題に取り組む。地域連携PBL (3年3QT) に接続する。

国際PBL

地域連携PBL

卒大成として知識を総動員し、考える力、解決する力を養成

卒大研究

プレゼミ

導入授業 PBL I (研究実践プロジェクト) は、従来の卒業研究や職業での研究や実務の一部を経験し、大学での学びとキャリアのつながりを知る

探究科目 PBL I の初回はPBL科目全体の導入授業を実施。探究科目との連携に配慮する。

学年

井上雅裕 (PMI日本支部・慶應義塾大学・大正大学)

図 3 講演Ⅱ井上 配信画像

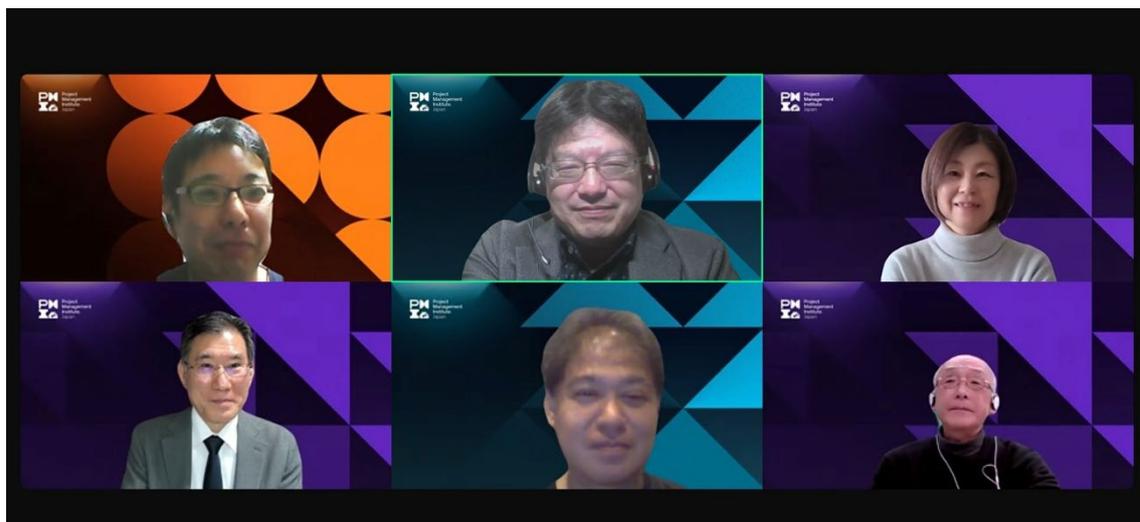


図 4 出演者・スタッフ画像

### 3. 今後の活動予定

2025 年度も、PMI 日本支部の運営メンバー募集を行います。

詳しくは SDGs スタートアップ研究会の WEB サイトをご参照ください。

▼メンバー募集ページ▼

<https://www.pmi-japan.org/sdgs/2025/04/06/post-1032/>

### 4. SDGs スタートアップ研究会からのご案内

私たちは「知・情・意」をテーマに Facebook グループ、note、YouTube の SNS 発信を行っています。

① YouTube：『SDGs スタートアップ方法論』及びベーシックコース概要は YouTube もご参照ください。

[SDGs スタートアップ研究分科会 YouTube チャンネル](#)

② Note：私達の活動に関する想いを発信しています

[SDGs スタートアップ研究分科会 note](#)

③ Facebook グループ：私たち SDGs スタートアップ研究分科会活動の関係者、協力や応援して下さる方たちのコミュニティグループです。

[SDGs スタートアップ研究分科会 Facebook グループ](#)

私土たちの活動の詳細については、PMI 日本支部公式サイトにてご案内しております。

<https://www.pmi-japan.org/sdgs/>

お問合せ先：PMI 日本支部 SDGs スタートアップ研究分科会担当 (sdgs@pmi-japan.net)